

No. 45

名前

(愛知)県(案内)を

(英語)で書く。

(億)や(万)の(位)。

(塩分)の取りすぎは(胃)

にも悪い。

さん(加)する(以前)

からあきらめていた。

⑤ 印

③ 開

No. 46

名前

(木)の(芽)や(果実)に

つく(害虫)。

(貨物)列車。

(放課)後に(客)自(の

作品を(完) (せい)させる。

(管)理(の)仕方を(改)める。

(商)店(街)で(買)い物をした。

(自)覚(ある)行(動)をとる。

⑩ 械 ④ 官

No. 47

名前

(季) (せつ) の う つ り か わ り を

(観) (かん) (さ) つ す る 。

(機) (き) (械) (がい) (に) (関) (かん) (心) (しん) (を) も つ 。

(泣) (な) (い) て (求) (もと) (め) る 。

(食) (しょく) (器) (き) (を) (喜) (よろこ) (ん) で あ ら う 。

二 十 一 (世) (せい) (紀) (き) (に) 生 き る 人 々

(願) (ねが) (い) 。

運 動 場 (に) (校) (こう) (旗) (き) (を) 上 げ る 。

③ 希 ⑩ 議

No. 48

名前

(協) (きょう) (力) (りき) (し) て (給) (きゅう) (食) (しょく) (を) 配 る 。

(救) (きゅう) (助) (じょ) (の) た め の (訓) (くん) (練) (れん) (を) 行 う 。

を 行 う 。

(共) (きょう) (通) (つう) (語) (ご) (を) 話 す 。

(大) (たい) (漁) (りょう) (旗) を 上 げ た (漁) (ぎょ) (船) (せん) (を) 。

丸 (い) (鏡) (かがみ) (の) (直) (ちよう) (径) (けい) (を)

は か る 。

(北) (ほつ) (極) (きょく) (星) (せい) (を) 観 (さ) つ す る 。

③ 郡

(実験) (にせい) (功) (した)。

(風景画) (をかく) (ことが) (好) (す) ()

き。おだやかな (気候) (になる)。

(結局) () (欠) (せき) (した)。

世界と日本を (結) (ぶ) (航路) ()。

も (型) (ひ行機) (を作った)。

ほ (健) (の自ちの) (仕事) (をする)。

(芸) (じゆつ祭) (が) (楽し) (み) (だ)。

③ 固 ① 建

(愛知) (県) (の) (案内) (を)

(英語) (で) (書く)。

(管理) (の) (仕方) (を) (改) (める)。

(食器) (を) (喜) (んで) (あらう)。

(共通語) (を) (話す)。

(実験) (にせい) (功) (した)。

(億) (や) (万) (の) (位) ()。

① 建 ⑩ 議

No. 50

名前

(健康)のために(野菜)を

食べよう。地方の(産物)を

(差)し出す。(千円札)を

持って(材)りようを買いに

行った。(校則)を(印刷)

する。(昨日)おはか(参)

りに行った。(殺虫)を(ぞい)を

まく。つどいに(参加)する。

⑧ 察 ⑩ 最

No. 51

名前

国語(辞)てんを(借)りる。

武(士)の(歴)史)を調べた。

(試)合)に出場するせん手の

(氏)名)がアナウンスされた。

会議の(司)会)者)。

(明)治)村で(散)歩)した。

(児)童)会に(失)ぼうする。

⑨ 残

No. 52

名前

(合唱) コンクールで

(受賞) した。(初) めの

(祝辞) が(印象)に残った。

目玉(焼) (き作りの) (手順)

を聞く。(周) (周) (の人)に

(信用) (されて、) (照明)

の係に決まった。父は(笑) い

ながら、おう対している。

⑦ 松 ① 臣

No. 53

名前

(成功) (と失) ばい。一日の

(反省) (を) する。(静) (か) に

書き方の(清書) (を) する。

全員(出席) (だ)。(面積)

の求め方を(説明) (す) する。

(遠) (浅) (の海) で泳ぐ。リレー

(選) 手 (を) 決める。

おうえん(合戦)。(自然) (を) 守る。

(季節) (の) かわり目。

② 成

(孫)の子もりをする。

(北側)にストーブを(置)く。

(卒業)(式)。(工業地帯)

を見学する。新聞(配達)を

(続)ける。重さの(単位)。

(倉庫)の屋根につばめの(巢)

がある。(戦争)に反対する。

北極たんけん(隊)。結こん式

に(花束)をおくる。

② 帯

(健康)のために(野菜)を

食べよう。

(明治)村で(散歩)した。

(祝辞)が(印象)に残った。

書き方の(清書)をする。

(北側)にストーブを(置)く。

北極たんけん(隊)。結こん式

に(花束)をおくる。

① 臣 ⑨ 残

こづかいを**努力**して**貯金**する。**灯台**の明かり。船が**海底**にしずむ。**低学年**の**仲間**と**徒歩**で行く。有名な人の**伝記**を読む。活動を**停止**する。**胃腸**の調子が悪い。あらしの**前兆**。漢字の部首を漢字**辞典**で調べる。

④ 兆

特急列車と**飛行機**に乗る。**食堂**で**熱心**に**働**く。**敗者**の**奮**活戦でも**敗**れて**残念**だ。**博物館**の建せつには多くの**費用**がかかる。**夕飯**に**得意**な料理をつくる。

④ 飛

No. 57

名前

(投票) (には) (必) (ず) 行く。

ほねが (変) (形) (して) しまった。

今年 (の) (目) (標) (を) 決める。

おもちゃ (の) (兵) (隊) (を) 。

パンは (小) (麦) (粉) (を) から作る。

(副) (会) (長) (に) 当選した。

ざっしに (特) (別) (な) (付) (ろ) く

がついていた。

③ 府

③

必

No. 58

名前

(希) (望) (に) (満) (ち) た 入 学 式 。

(未) (来) (の) (法) (を) 考 へ る 。

ゆう (便) (で) (小) (包) (が)

とどいた。春の遠足で (牧) (場) (を)

に 行 く。(末) (の) 弟は (勇) (を) ま

しい子だ。(山) (脈) (を) や 平 野 を

地 図 帳 で 調 べ る 。

(無) (事) (に) (約) (束) (を) 果 た す 。

③

無

No. 59

名前

体には**栄養**が**必要**で

ある。**料理**の**種類**が

多い。**陸上**競ぎ場に行く。

電車を**利用**して**海水浴**

に行く。**改良**してみよう。

命令にしたがう。**冷水**

を飲む。**例文**を参考にす

る。**重量**あげの選手。

⑩ 量 ⑬ 輪

No. 60

名前

日本の**歴史**を学習する。

連続さか上がり。

連体に村の**長老**の話

を**録音**した。

苦勞話を**老人**から

聞く。

きびしい**労働**にたえる。

ノートに**記録**する。

① 歴

四年チエックテスト③

名前

有名な人の**伝記**（でんき）を読む。

（ゆうはん）**夕飯**（とくい）に**得意**（な）な料理をつくる。

（ふくかい）**副会長**（ちよう）に当選した。

（ぶじ）**無事**（やくそく）に**約束**（を）を果たす。

体には（えい）**栄養**（ひつ）が**必要**（よう）で

ある。**料**（りよう）**種類**（しゆるい）

ノートに**記録**（きろく）する。

⑬ 輪

③ 必